

■煙突の高さについて

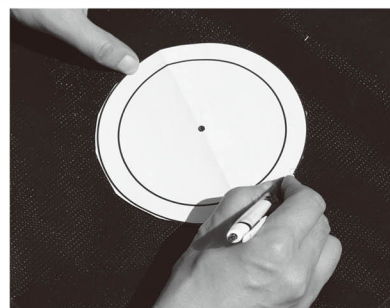


※煙突TOP部分はテント上部から1m程度上で使用ください。
テント上部より低いと、火の粉で穴が開く可能性が大きくなり、また強風時、煙が逆流する可能性があります。
高くしても火の粉で穴の開く可能性はございます。ご承知の上ご利用ください。

■チムニーホールの開け方



①ガイドを二つ折にし、使用する円筒の径部分を切り取ります



②切り取ったガイドと、シート中央を合わせ、マジック等で円に合わせて線を書きます



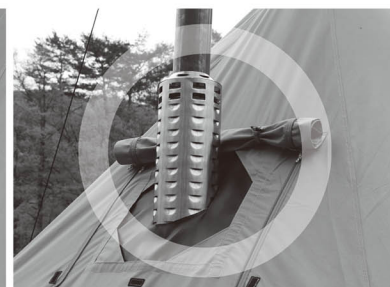
③円中央からハサミをいれ切り取れば完成です



■3重煙突使用時の注意点



3重煙突のTOP部分は熱が集中し、生地が焦げる可能性があります



セット内容

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> テント本体 × 1 | <input type="checkbox"/> 設営用ガイドセット × 1 |
| <input type="checkbox"/> ポール × 1 | <input type="checkbox"/> 張り網 × 5 |
| <input type="checkbox"/> ベグ(本体用) × 16 | <input type="checkbox"/> 収納ケース × 1 |
| <input type="checkbox"/> 煙突穴向けシート(2種) × 1 | <input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書) × 1 |

**テンマクデザイン「外吸気式薪ストーブ専用」モデルです、それ以外の薪ストーブはご使用いただけません。
薪ストーブ使用にあたっては、薪ストーブの取扱説明書をよく読み、使用方法を厳守しご利用ください
火の粉で生地に穴が開く可能性がございます。
ご承知の上ご利用ください**

使用前に必ず取扱説明書を読み、一度組み立て付属品の不足や破損がないか確認してください。

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内での火気使用は「テンマクデザイン 外吸気式薪ストーブ」の取扱説明書の内容を厳守した時のみ可能。それ以外での火気使用は一切使用できません。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避して下さい。

⚠ 注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。特にお子様が居る場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業して下さい。
- 説明書に従い全ての張り網を確実に固定した状態で使用して下さい。
- 炎き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず温度、日光、湿度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご利用となる場合は退色や生地の劣化が進み短期間で製品寿命となります。
- 砂地や河原など付属のベグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のベグをご用意下さい。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地の劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

- TC生地は綿とポリエステル混紡で「織りムラ織りキズ」がどうしても出てしまいます。
- TC独特の風合いのため、多少の染色ムラ、織りキズ、織りムラは、ご容赦下さい。
- 織りムラが原因で水が漏れる事はほとんどございません。ご承知の上お求め頂きますようお願い致します。

発売元

株式会社カンセキ

〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
<http://www.tent-mark.com/>



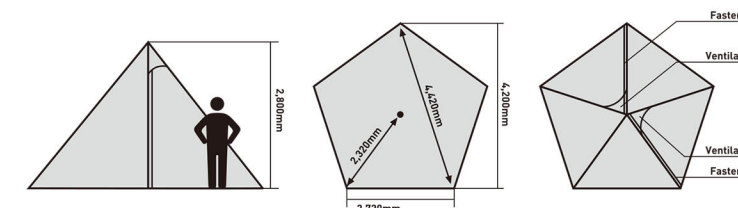
サーカスTC + チムニーウォール CIRCUS TC + CHIMNEY WALL

TENT

TM-23076
取扱説明書



製品サイズ



SPEC

- 品番 / TM-23076
- 品名 / サーカスTC+ チムニーウォール
- 素材 / 本体幕体：コットン混紡生地(TC)ポリエステル65%・コットン35%(撥水加工)
裾部：ポリエステルリップストップ150D
ウェビングテープ類：ポリプロピレン
ファスナー：ナイロンコイル#10
煙突穴向けシート：TPU(透明窓)、グラスファイバーシリコンコーティング(穴あけ加工向けシート)
ポール：スチール
- 収納サイズ / (約)650 × 260(直径)mm
- 組立サイズ / 本体：4,420 × 4,200 × 2,800(高)mm
- 重量 / 本体：(約)8.9kg(本体・ポール)
総重量：(約)11.36kg(ポール・収納ケース含む)
- 同梱物 / テント本体、ポール、張り網、煙突穴向けシート(2種)、設営用ガイドセット、ベグ(16本)、収納ケース、設営ガイドセット

MADE IN VIETNAM

設営方法

1 設営前の確認

- セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
- 気象条件、地面の状況、設営の向きを考慮して設営場所を決定します。

2 設営ガイドを広げます

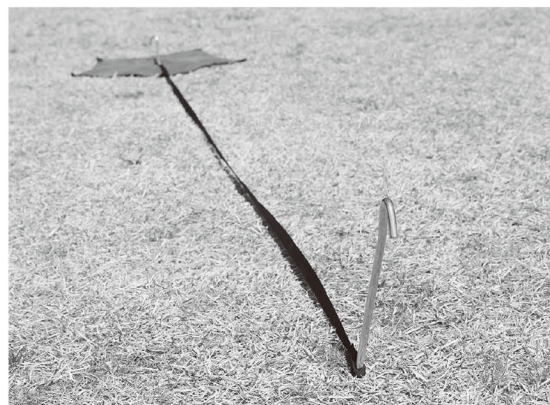
設営ガイドをテントを設営したい中心においてください。
五角形のガイドの中心とナイロンテープのグロメットにペグをさします。
ペグは赤のシールが張ってある物をお使いください。



ペグは赤のシールが貼ってある物をお使いください。

3 ペグを5箇所打ちます

テープを引っ張りループのところにペグを差し込みます。
ガイドの角に合わせこれを5箇所ペグを打ってください。

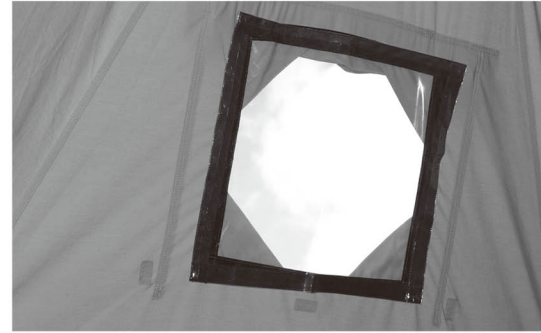


終わりましたらガイドを取り外してください。

4 ベントレーターとチムニーホール(クリア窓)を準備します

面テープで、チムニーホール又はクリア窓を取付け、
外側のカバーを巻き上げます

注意) 設営前に必ず取り付けてください。取付けず設営すると、窓部分が歪んでしまいうまく取り付けができません
未使用の場合でもどちらかは必ず取り付けた状態で設営してください
雨天時は外側のカバーを必ず閉じてください。開けたままだと雨が濡る可能性があります。



ベンチレーターをセットし入り口を確認し打ち込んだ5箇所ペグにテント本体の5箇所あるナイロンテープを取り付けます。
ナイロンテープは最大限伸ばした状態でセットしてください。



5 本体を立ち上げます

入り口を開けボールのランタンハンガー部(写真参照)を上にしてテント本体の頂点の部分を持ち上げボールを立ててください。
ボールはテントの頂点の黒のガイドのまん中に差ししてください。



6 張りの調整

ベルトの調整をしテントの張りを整えてください。



7 張り網を張ります

張り網を張れば完成です。



8 最終確認

 使用前にテント内外を一周し設営状況を確認してから使用してください。

- テントのゆがみ
- 生地破損、フレームの変形
- 張り網やテープのゆるみ
- ペグの抜け
- メインポールへの傾き、ぐらつきがないこと
- テント内部の地面に鋭利な物がないこと
- 収納袋などの収納



9 収納方法

- ①使用後はテントの結露、汚れをふき取ります。
- ②良く乾燥させてから、設営の逆の順序で撤収、収納してください。

 **ランタンハンガーは“電池式専用”です**

ガソリンやガスのランタンは吊るさないでください。
塗装の剥離や一酸化中毒の恐れがあります。

